

# たかしま takashima

## 高島市 歴史散歩 No.11

### 日本舞踊や歌舞伎でも知られる伝説の女性

### 海津のお金

古くから京と北陸を結ぶ交通の要衝として、また湖北の主要な港町として栄えたマキノ町海津には、逃げ出した暴れ馬を「お金(兼)」という力持ちの女性が、手綱を高下駄で踏んで捕まえたという「怪力お金」の伝説が残っています。

今から約千年前、大番役を勤めるため、馬で京に向かっていた武士が、海津に宿泊し、浜辺で馬を洗っていたところ、何かに驚いたのか馬が突然走り出しました。その場に居合わせたもの誰もがとめるすべもなく、立ち騒いでいたところ、たまたま通りかかったお金という女性が、少しも慌てず高下駄で手綱の端を踏んで、奔走する馬をやすやすと止めました。この時、高下駄は砂に食い入って足首まで埋まったといわれます。この様子を見ていた武士や周囲の人々は、

お金の怪力ぶりに大変感心し、お金の名前は一躍有名になったといえます。

この話は、鎌倉時代に成立した『古今著聞集』にも載せられていて、広く知られた説話であったと思われまます。しかし、このお金については、本当に実在の人物であったのか、どこの生まれで、どの辺りに住んでいたのかなど、詳しいことは分かっていません。ただ、海津中小路町の福善寺には、お金の墓といわれる石塔が残り、今に伝えられています。



福善寺境内にあるお金(兼)の墓



奉納舞踊の前にお金(兼)の墓前に手を合わせる子ども

また、日本舞踊や歌舞伎の世界では「藤娘」などとも有名な長唄「近江のお金」という作品は、この海津に残る伝説の主役である、お金(兼)をモデルとしてつくられたといわれており、現在もお金(兼)の命日とされる11月23日には、毎年、日本舞踊関係者らによって、墓前法要が行われています。(文化財課)

▼スポーツの秋。市内各地では集落ごとの顔が繋がる伝統の運動会が開催。また、マキノの栗マラソンや高島ガリバーマラソンも、例年以上の盛り上がりの中、開催されました。地域の体育委員や大会スタッフ、体育協会や体育指導委員会の皆さんの熱い想いと見えない部分での「尽力」に感謝です。スポーツは健康を創り、健康は元気を創り、元気はまちを創る。僕も自分の弛んだお腹を猛省して自転車通勤を始めました。環境にもちよつと貢献できる？みなさんも一緒にどうですか。▼今月号の表紙では社会人野球のクラブチーム設立をお伝えしました。久しぶりの明るいビッグニュースです。欽ちゃん球団やサッカーJリーグの地域チームのように、市民の皆さんと共に応援して盛り上げていけたら素敵だなぁと思います。野球大好き少年達の夢への道も拡がり、将来的には高島からメジャーリーガーが登場するかも!?です。深くもの思う秋。たまには損得抜きで一杯の夢物語を、語ってみませんか。(広報担当)



大家友和ベースボールクラブ高島クラブチーム設立記者会見の様子(10月19日)

編集後記

広報たかしま 2005.11.1発行

Takashima 2005 November No.11

**スポーツの秋、満喫!**  
秋空の下、メタセコイア並木を  
1500人を超えるランナーが  
駆け抜けていきました。  
(10月16日 マキノ健康栗マラソン)



### 現役メジャーリーガー大家友和選手の



### 社会人野球クラブチーム、高島市に誕生!

(写真右より、岸田市議会議長、國松知事、大家選手、海東市長、八尋理事長[NPO法人FOD]) ※25頁に関連記事。

欽ちゃん球団やNOMOベースボールクラブなど、社会人野球のクラブチームが話題を集める中、現役メジャーリーガーの大家友和選手は「社会人クラブチームを高島市を本拠地に立ち上げる」と10月19日宣言しました。

市では「地域に根ざし、地域住民に支えられ、そして地域の誇りとなるチームになるように行動します」というチーム設立の願いを共に叶えていくために、大家友和ベースボールクラブをバックアップしていきたいと考えています。夢を諦めずに野球を続ける選手たちとともに、ふるさとを元気にしていきましょう。市民の皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

### CONTENTS 目次

高島市の財政事情	2~7
タウンピックス	8~10
市長日記	11
そうだ、図書館に行こう!	12・13
健康生活してますか?	14・15
みんなの子育て応援します!	16・17
みんなのページ	18・19
まちネタ写真館	20・21
情報お知らせ版	22~31
お知らせ・窓口だより	32・33
行事カレンダー	34・35



Home Page Address  
http://www.city.takashima.shiga.jp  
Mail Address  
t-info@city.takashima.shiga.jp

11月号  
平成17年



発行・編集 高島市役所企画部秘書広報課  
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北組 565 番地 ☎0740548130  
高島市ホームページ http://www.city.takashima.shiga.jp  
高島市メールボックス t-info@city.takashima.shiga.jp

